

児童発達支援事業所どんぐりの療育活動についての
アンケート集計結果（平成30年度）

番号	評価項目	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
個人情報	1 子どもの個人情報の取り扱いなどには適切な手続きや配慮がなされ、プライバシーは守られているか。	28	6			3
	2 職員は、子ども一人ひとりの尊厳を守り、丁寧に接しているか。	30	7			
個別支援計画・援助計画	3 「個別の支援計画（援助計画を含む）」は、子どもの状況を把握し保護者のニーズや課題が反映され策定できているか。	32	4			1
	4 「個別の支援計画（援助計画を含む）」は、定期的に見直しが行われ、改善が図られているか。	29	5			3
	5 「個別の支援計画（援助計画を含む）」に基づいて集団での療育が行われ、満足する成果が得られているか。	22	12			3
療育活動	6 活動内容は固定化されないよう毎回工夫されているか。	28	8			1
	7 生活や遊びを通して、生活力や社会性などが培われる環境が用意されているか。	28	8			1
	8 行事は子どもが楽しんで参加できる内容や工夫がされているか。	29	7			1
環境	9 施設の建物並びに設備は清潔に整備されているか。また、子どもの活動にあわせた空間となっているか。	20	13	1		3
体制	10 職員の配置や専門性は適正であるか。	21	10	1	1	3
対応・説明	11 日々の連絡(連絡帳を含む)や個別懇談などを通して、保護者との連携が図られているか。	29	8			
	12 職員に何でも相談しやすい雰囲気があるか。	27	10			
	13 子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに周知・説明がされているか。	23	5		1	8
	14 子どもや保護者から苦情があった場合に迅速かつ適切に対応がされているか。	20	2		1	14
保健	15 子どもの健康管理、急な病気やけが、感染症などの対応は適切に行われているか。	21	8			8
	16 内服薬や外用薬等の取り扱いは適切に行われているか。	25	5			7
非常時	17 火災や事故、警報発令などの非常時に備えた対応は適切になされているか。	22	1			14

番号	評価項目	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
情報提供	18 連絡帳や日課、行事予定等の情報提供は適切に行われているか。	31	5	1		
	19 就学や就園についての情報提供（勉強会、学校公開や教育相談などを含む）や相談は適切に行われているか。	22	9			6
	20 社会資源（福祉サービスなど）の活用などについての相談窓口の用意や情報提供は適切に行われているか。	21	5			11
	21 契約時における手続きは適切になされているか。	32	4			1

《ご意見》

○連絡帳へ質問や聞いておきたい内容を書いても、それに対する回答がなくスルーされる事がある。

改善内容等

- ・質問等、連絡帳や口頭で伝えるように努めていく。

○月に1回ほど個別支援でのお話し出来る場があればいいなと思います。

改善内容等

- ・必要な場合は、個別に懇談を取るようにする。

○夏は、足の裏に汗をかいているせいもあるのだと思いますが、足の裏が黒くなる程、埃が付着していたので、やや不満とさせて頂きました。

改善内容等

- ・園内の清掃の仕方等を見直し清潔に努めていく。

○単独通園なので、子どもの授業風景をほぼ見れることがないので、参観のような形でたまに見れる機会があれば良いなと思いました。

改善内容等

- ・いつでも自由に参観して頂いてもかまわまいということを知周する。

○別料金がかかってもいいので、給食にして頂けると助かります。

改善内容等

- ・今後の課題。

◎その他、自由意見

- 子どもが出来ない事に対してもポジティブに教えてくれるのでいつも助かっています。先生方にはいつも感謝しています。ありがとうございます。
- いつも相談を聞いてもらったり、アドバイスを頂いたりして助かっています。来年もよろしくお願い致します。
- 子どもの園での様子についていつも細かく伝えて下さるので、とても安心して預けることができる。
- 「そろそろ〇〇してみてもは」と就園に向けていろいろ提案をして下さり、子育てのサポートをして下さるので助かっている。
- いつもお世話になっています。どんな小さな事もいつも教えて下さり、わからない事、私自身わからない事を察知して的確に丁寧にご対応して下さい、感謝してもしきれない程、感謝しております。いつもありがとうございます。
- 親が一生懸命取り組んでもなかなかできないことを、専門性の高い先生方が親身になってご指導いただき少しずつですが、たくさんの方ができるようになってきました。どうぞこれからもよろしくお願い致します。
- 先日、幼稚園での懇談がありました。担任の先生からは、日々の状況や今後の行事の内容を聞く事が多く、「家庭ではどうですか？」と聞かれたりしました。私がどんぐりの先生から沢山アドバイスをもらっているので、幼稚園にも同じようにアドバイスもらえるかと思っていたら、そんな感じではなかったので、どんぐりの先生達には感謝しています。
- 保育園との連携を取っていただいたり、子どもに合った目標設定、日常生活のアドバイス等とてもありがたく思っています。子どもも、すぐにどんぐりさんに慣れ、楽しく通園できているのは先生方が子どもを大切にしてくださっているからだと感じています。いつもありがとうございます。
- 先生方が少ないので大変だなと感じます。いつも大事に見てもらってありがたいです。
- 職員の入れ替わりが多く、新しい職員の専門性があるのかよく分からず不安である。
- 学園内やHPに掲示されていても、それに気付かないかもしれません。直接「掲示してます」と伝えてもらえれば早く確認できると思います。

※44名配布中、回答37名。

児童発達支援事業 どんぐり 事業所の現状評価

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点など
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○			
	2	職員の適切な配置	○			加配保育士の配置の検討。
	3	本人に分かりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境等、障害の特性に応じた設備環境	○			子どもの特性に応じて、視覚支援や構造化の工夫をしている。
	4	清潔で心地よく過ごせ、子どもたちの活動に合わせた生活空間の確保	○			さらなる園舎内外の環境整備の徹底。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	○			行事ごとにアンケートを実施し、改善に努めている。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施			○	今後、実施を含め検討。
	3	職員の資質の向上を行うために、研修機会の確保	○			月数回の内部研修の他、必要に応じて外部研修へ参加している。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成	○			
	2	児童発達支援計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○			ガイドラインに沿った項目の設定。
	3	児童発達支援計画に沿った適切な支援の実施	○			
	4	チーム全体での活動プログラムの立案	○			
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫の実施	○			
	6	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画の作成	○			
	7	平日、休日、長期休暇に応じた決め細やかな支援		○		平日の延長は必要に応じて対応しているが、休日・長期休暇は対応できていない。
	8	支援開始前における、職員間でその日行われる支援内容や役割分担についての確認の徹底	○			
	9	支援終了後における、職員間でその日行われた支援の振り返りと気づいた点などの情報の共有化	○			毎日の終礼の中で情報の共有、改善点等の確認を行っている。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	○			
	11	定期的にモニタリングの実施及び、児童発達支援計画の見直し	○			
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による、障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	○			
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施				
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備				
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間で、支援内容等の情報共有	○			移行時期には引継ぎを行うなど、情報の共有等を徹底して。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	○			

	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	○		
	7	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会の提供		○	活動内容としては行っていないが、利用児のほとんどが保育園や幼稚園等と併用であるため、連携は行っている。
	8	事業所の行事への地域住民を招待する等、地域に開かれた事業の運営	○		
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○		
	2	児童発達支援計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	○		
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施		○	情報提供は行ったが、具体的なプログラムの実施は行っていない。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	○		
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切な対応と必要な助言の実施	○		
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催による保護者同士の連携支援		○	保護者会は行っていないが、就学に関する情報提供等、適宜情報提供を行っている。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	○		
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	○		
	9	定期的な会報等を発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	○		園の活動概要などの会報等は定期的に発行しているが、その他の福祉サービス等の情報発信が不十分であるため、情報コーナーを設け発信に努めている。
	10	個人情報の取り扱いに対する十分な対応	○		
非常時の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底		○	各種マニュアルを作成しているが、保護者への周知は不十分。
	2	非常災害に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	○		
	3	虐待を防止するための職員の研修機会の確保等の適切な対応	○		
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に説明・了解を得た上での児童発達支援計画への記載		○	組織的に決定し、保護者にも事前に説明・同意を得ているが、児童発達支援計画への記載が不十分。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	○		
	6	ヒヤリハット事例集を作成及び事業所内での共有の徹底	○		